

ドリームモンキーズ 中長期計画

概要	詳細
まとめ	<ul style="list-style-type: none">ドリームモンキーズの中長期活動計画は、地域内外での活動拡充を目指し、10年以内に会員数700名の達成を目標に、地域活動の強化と海外展開を進めながら活動を広げていきます。また、国際的な認知度の向上にも注力していきます。総合型地域スポーツクラブへの認証取得を2025年度中に目指し、参加者の満足度向上を図りつつ、海外での活動も視野に入れて、より多くの子どもたちや家族にスポーツの楽しさを広めていきます。定期的な評価と見直しを行い、柔軟に対応しながら目標達成に向けて進んでいきます。
ミッションとビジョン	<ul style="list-style-type: none">ミッション:「世の中にもっとワクワクを」をモットーに、体操や運動の楽しさ・奥深さを日本国内外に広める。子どもたちに運動の機会を提供し、コミュニケーション能力を育み、より良い未来を創造します。」ビジョン:ドリームモンキーズは、地域内外で認知度を高め、地域に根ざした活動を強化し、総合型地域スポーツクラブとしての認証を受け、海外でも定期的な活動を展開することを目指します。10年後には、会員数700名を目標に、活動を拡大し、安定した運営を実現します。
目標	<ul style="list-style-type: none">地域内外での活動を強化し、より多くの子どもたちと家族に参加を促す。特に、新たなプログラムやイベントを通じて、継続的に参加する人々の輪を広げる。最終的には10年以内に会員数700名を達成することを目指す。地域イベントの定期開催: 体操やパルクール、チアダンスなど、さまざまなスポーツ活動の無料体験イベントを定期的に開催し、地域住民に新たなスポーツ体験を提供する。新しいプログラムの導入: 子ども向けの特別プログラムや親子向けプログラム、特別支援が必要な子どもたち向けのプログラムを提供し、多様なニーズに対応する。総合型地域スポーツクラブ認証の取得: 地域の信頼を得て、正式に認証を受けたスポーツクラブとして地域貢献を果たす。海外活動の定期実施: 海外での活動を定期的実施し、国際的なネットワークを構築し、スポーツ文化を広める。
戦略とアクションプラン	<ul style="list-style-type: none">SNSやウェブサイトの活用: 定期的な活動報告をSNSやウェブサイトで発信し、広範囲にわたる参加者の獲得を目指す。特に地域外の参加者やボランティアをターゲットにした情報発信を強化。地域イベントの実施: 地元の学校や団体と連携し、体験イベントや交流会を開催。地域住民にドリームモンキーズの活動を広めるとともに、新たな参加者を引き込む。海外との接点を増やす: 海外の日本人コミュニティや現地のスポーツ団体と連携し、国際的な活動を積極的に行う。これにより、ドリームモンキーズの認知度を海外にも広げる。オンラインプラットフォームの活用: オンラインでの体操プログラムやワークショップを提供し、物理的な制約を超えて全国および海外からの参加者を募る。
資源計画	<ul style="list-style-type: none">人材の育成: 指導力を高めるための研修を定期的実施。また、国際的な活動にも対応できるスタッフを育成する。資金調達の多角化: 会費、スポンサーシップ、助成金を通じて安定した運営資金を確保。また、オンラインプログラムの収益化を進める。施設の拡充: 活動拠点としての施設を整備し、定期的な練習やイベント開催に必要な設備を整える。
評価と見直し	<ul style="list-style-type: none">定期的な進捗評価: 目標達成に向けて、活動の進捗を定期的に評価します。進捗が遅れている場合は、計画を見直し、必要に応じて戦略を変更します。具体的には、四半期ごとに評価を行い、その結果を基に次のステップを決定します。KPI(主要業績評価指標)の設定: 目標達成に向けた進捗を測るため、KPIを設定します。例えば、参加者数、イベント開催回数、スポンサー獲得数などの具体的な指標をもとに、活動の効果を測定し、改善を進めます。参加者のフィードバック収集: イベントやプログラム後に参加者からのフィードバックを収集し、プログラムの内容や実施方法に改善点があれば、それを反映させます。また、参加者の満足度を高めるため、定期的にアンケートを実施し、改善のための情報を集めます。柔軟な目標の再設定: 社会的なニーズや環境の変化に対応できるように、計画や目標を柔軟に見直します。特に、予期しない状況(例:パンデミックや経済的変動)が発生した場合に、活動計画を調整し、目標に向かって進み続けます。年次レビュー: 年に一度、全体的な活動レビューを行い、これまでの成果を評価します。その結果を基に、次年度の戦略や目標を見直し、さらに効果的な活動を進めるための方針を決定します。